

平成30年度

肉付け予算決まる

一般会計は復旧・復興関連に約70億3千万円を補正

平成30年度の一般会計等の補正予算が6月の町議会定例会で可決されました。

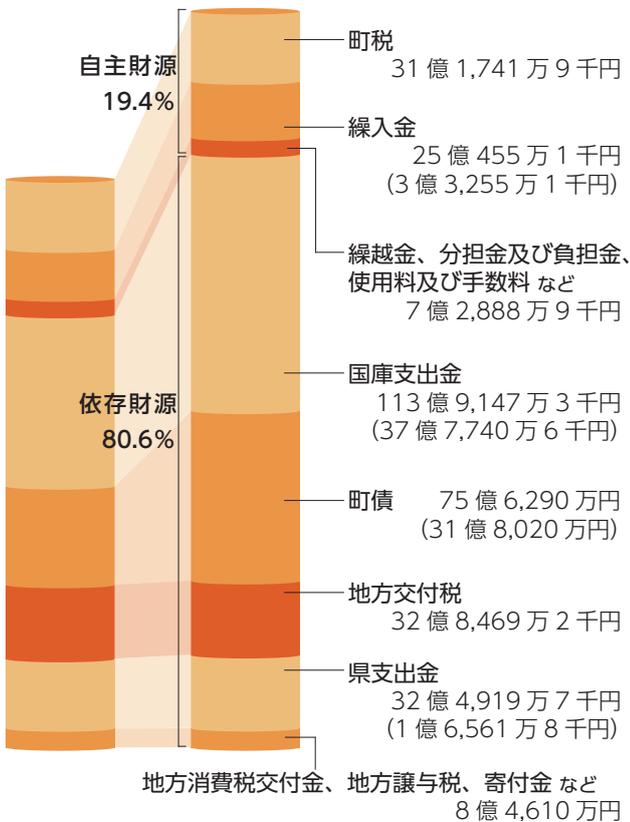
一般会計では、4月の町長選挙に伴い、最低限の必要経費による骨格予算となっていた当初予算に、今回、肉付けとして74億5,577万5千円を補正。予算総額は326億8,522万1千円となり、当初予算(252億2,944万6千円)と比較して約30%の増加とな

りました。

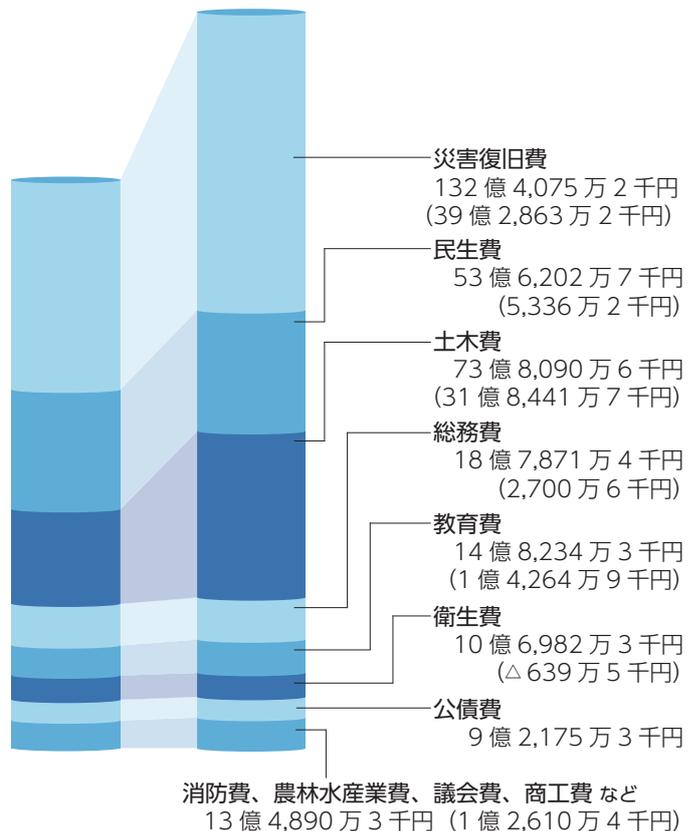
また、熊本地震での被災に伴う復旧・復興事業関連予算は、災害復旧事業費や土木費など総額約70億3千万円となっており、補正額全体の約94%を占めています。

なお、事業の財源となる歳入では、国庫支出金が37億7,740万6千円で補正額全体の50.7%を占め、次いで町債が31億8,020万円(42.7%)となっています。

■補正後の歳入予算総額 ()内は補正額



■補正後の歳出予算総額 ()内は補正額



一般会計歳出補正予算の主な事業費 単位：千円

総務費	
防災行政無線デジタル化委託料	12,000
民生費	
放課後児童クラブ建設費	44,116
土木費	
道路補修費	12,500
道路新設改良費	21,400
都市計画マスタープラン策定業務委託料	20,000
潮井自然公園整備費	31,000
避難路等整備費	480,500
災害公営住宅費	2,932,217
教育費	
益城中学校施設整備費	36,600
旧中央小学校プール解体工事費	15,000
災害復旧費	
農業用施設災害復旧費	58,037
がけ地災害復旧費	200,967
宅地耐震化復旧工事費	3,318,164
地盤改良工事補助金	200,000
雑種地等復旧支援事業補助金	100,000